

【開催概要】

2023年5月吉日

2023年度HOPS地方議員・地方公務員向けサマースクール

北海道大学公共政策大学院（HOPS）では、8月24日～25日に「地方議員・地方公務員向けサマースクール」を開講します。このサマースクールは、本大学院の社会貢献活動の一環として、地方議会議員・地方公務員の方々に自己啓発・自己研鑽の機会を提供し、地方議会と地方行政のさらなる活性化と充実に資するよう、2008年度から続けて開催しているものです。地域の振興に志を抱く多くの皆様の積極的な参加をお待ちしております。

2023年度のテーマ

「持続可能な地域公共交通の構築に向けて一市町村の役割に注目して」

北海道内の多くの市町村では急速な人口減少が進んでおり、地域によっては利用者の減少により従来のバス路線が維持できないなどの状況が見られます。地域の公共交通サービスは、特に車を運転しない高齢者や子どもにとって、買い物、通院、通学など、地域で生活する上で必要不可欠なものです。

現在、道内では、既存の公共交通を最大限活用する取組とともに、予約型のデマンド交通、情報通信技術を取り入れたサービスなど、地域公共交通に関する多様な取組が進行中です。住民に向き合いながら、様々な関係者と連携して持続可能な地域公共交通を構築する上で、市町村が果たす役割は大きいものと考えられます。

そこで本サマースクールでは、持続可能な地域公共交通を構築するため、市町村の役割に注目しながら、地方議員や地方公務員が持つべき基本となる視点や住民との向き合い方などについて、研究者・実務家による先行事例等に関する講演やグループディスカッションを通じて学びます。また、2日コースに参加する受講者には、学習効果を高めるとともにグループディスカッションに用いるため、事前課題としてレポートの提出を求めます。

講演（8月24日／14：00～17：00）

◆ 「北海道における交通政策」

(北海道総合政策部交通政策局職員 [調整中])

◆ 「住民サービスとしての公共交通—持続可能な公共交通の構築に向けて」

(石狩市企画経済部企画課交通担当課長 上窪 健一 氏)

◆ 「地域公共交通に関するデータ分析の手法と住民・事業者との連携」

(日本データサービス株式会社取締役計画調査部長 東本 靖史 氏)

講演とグループディスカッション（8月25日／10：00～16：00）

◆ 講演「持続可能な地域公共交通の構築における市町村の役割」

(北海道大学大学院工学研究院教授 岸 邦宏 氏)

◆ グループディスカッション1「事前課題の発表とディスカッション」

事前課題（所属自治体の公共交通の現状と課題）を各グループメンバーが報告し、ディスカッション（主に質疑応答）を行います。

◆ グループディスカッション2「持続可能な地域公共交通を構築する上で市町村が果たす役割について」

これまでの講演内容や参加者の所属市町村の現状・課題を踏まえ、地域公共交通に関する特定のテーマを取り上げ、市町村が取るべき対策や対策を進める上での留意点についてディスカッションを行います。

本サマースクールの特長

- ◆ 2日コースと1日コース（8月24日のみ）の2種類のコースをご用意します。
- ◆ 当該分野の第一線に立つ講師の講義とグループディスカッションの2本立てでより深く政策を学べます。
- ◆ 本大学院の専任教員がファシリテーターとして参画し、議論を深めます。
- ◆ 各コース修了後に修了証（pdf形式）を発行します。

プログラム

開催期間	8月24日（木）14：00～17：00 8月25日（金）10：00～16：00 ◆ 2日コース：2023年8月24日（木）～8月25日（金） ※1日目終了後に、懇親会を開催する予定です。 ◆ 1日コース：2023年8月24日（木）のみ
開催場所	◆ 8月24日（木） 北海道大学百年記念会館大会議室（2日コース） オンライン（1日コース） ※1日コースはオンラインのみでの開講です。 ◆ 8月25日（金）

北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟 W201・202教室	
対象・定員	<p>【対象】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 地方議会議員及び地方議会議員を志す方、地方自治体の職員 <p>【定員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 2日コース（講演・グループディスカッション）：定員25名程度 ◆ 1日コース（講演）のみ受講：定員100名程度
受講料	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 2日コース：6,000円 ◆ 1日コース：3,000円 <p>※受講料は申込後に送付する振込依頼書にてお支払ください。</p> <p>※受講料は8月13日（日）までにお支払いください。</p>
申込方法	<p>WE Bサイトで詳細をご確認のうえ、WE Bフォームからお申込みください。</p> <p>https://www.hops.hokudai.ac.jp/social/summerschool2023/</p> 
申込期限	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 2日コース 2023年7月3日（月） ◆ 1日コース 2023年7月18日（火） <p>※締め切り後1週間以内に受講の可否をメールでご連絡します。1週間を過ぎてもメールが届かない場合は、下記問合せ先まで必ずお問い合わせください。</p>
申込上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 2日コースはグループディスカッションを行うため、定員を大幅に超えるお申し込みをいただいた場合には、ご参加いただけない場合がありますので、ご了承ください。定員を大幅に超えるお申し込みをいただいた場合には、応募用紙に記入された「参加目的」等を勘案し、2日コースの受講者を決定します。「参加目的」には本サマースクールに参加する目的を500文字程度でご記入ください。1日コースお申し込みの方は、「参加目的」のご記入は不要です。 ◆ 2日コースへの参加をご希望で、上記選考によりご参加いただけなかった場合、1日コースにご参加いただくことができます。 ◆ 新型コロナウイルス感染症や講演者の都合等により、プログラム内容の一部が変更となる場合があります。また、全面オンラインでの開催となる場合があります。
事前課題	<p>2日コースに参加される方は事前課題の提出が必要です。<u>2日コースの受講が決定された方は</u>期限までにご提出ください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">事前課題</div>

	<p>所属自治体における公共交通の現状と課題について以下の点について、A4用紙2ページ程度でレポートしてください。</p> <p>(レポートは2日目の研修参加者限りで共有します。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 所属自治体で地域公共交通に関する計画が策定されているか。策定されている場合は、名称と策定期間 ◆ 所属自治体の人口（総数、年少人口・生産年齢人口・高齢者人口別）のこれまでの推移と今後の見通し ◆ 所属自治体内の公共交通資源の洗い出し。 <ul style="list-style-type: none"> (例) 空港（〇〇空港）、フェリー（〇〇港） J R：〇〇駅（普通列車1日〇本、特急列車1日〇本） バス：事業者による路線バス（〇〇線1日〇本、〇〇線1日〇本） タクシー（〇〇タクシー1社） 市町村営バス（路線数〇本） デマンド交通（実施内容の概要を記載） スクールバス その他（具体的に記載） ◆ 所属自治体の公共交通の課題（箇条書きでも可） ◆ 課題に対して、市町村において実施すべき対策や取組についての提案（箇条書きでも可） <p>※所属市町村が地域公共交通に関する計画を策定している場合は、計画内容を参考に作成してください。</p>
事前課題提出締め切り	
7月31日（月）	
<p>※ご提出頂いたレポートを踏まえグループ分けを行いますので、必ず期限内にご提出ください。</p>	
提出方法	
メール：summer-2023@npocan.jp	
<p>問合せ先</p>	<p>サマースクール事務局：特定非営利活動法人CAN（担当：佐藤）</p> <p>電話：080-1882-0800</p> <p>メール：summer-2023@npocan.jp</p>

【主催】北海道大学公共政策大学院 【共催】特定非営利活動法人CAN

【後援】北海道市長会・北海道町村会・北海道市議会議長会・北海道町村議会議長会

【協力】北海道